

御中

試 験 成 績 書

年 月 日

工事名

品 名 お ろ し 砂

❁ 光 陽 産 業 株 式 会 社



本 社 広島県東広島市西条町田口20番地70

TEL (082) 490-0083 FAX (082) 490-0085

E-mail info@koyo-gt.jp

<http://www.koyo-gt.jp>

試験室 広島県東広島市黒瀬町小多田17番地1

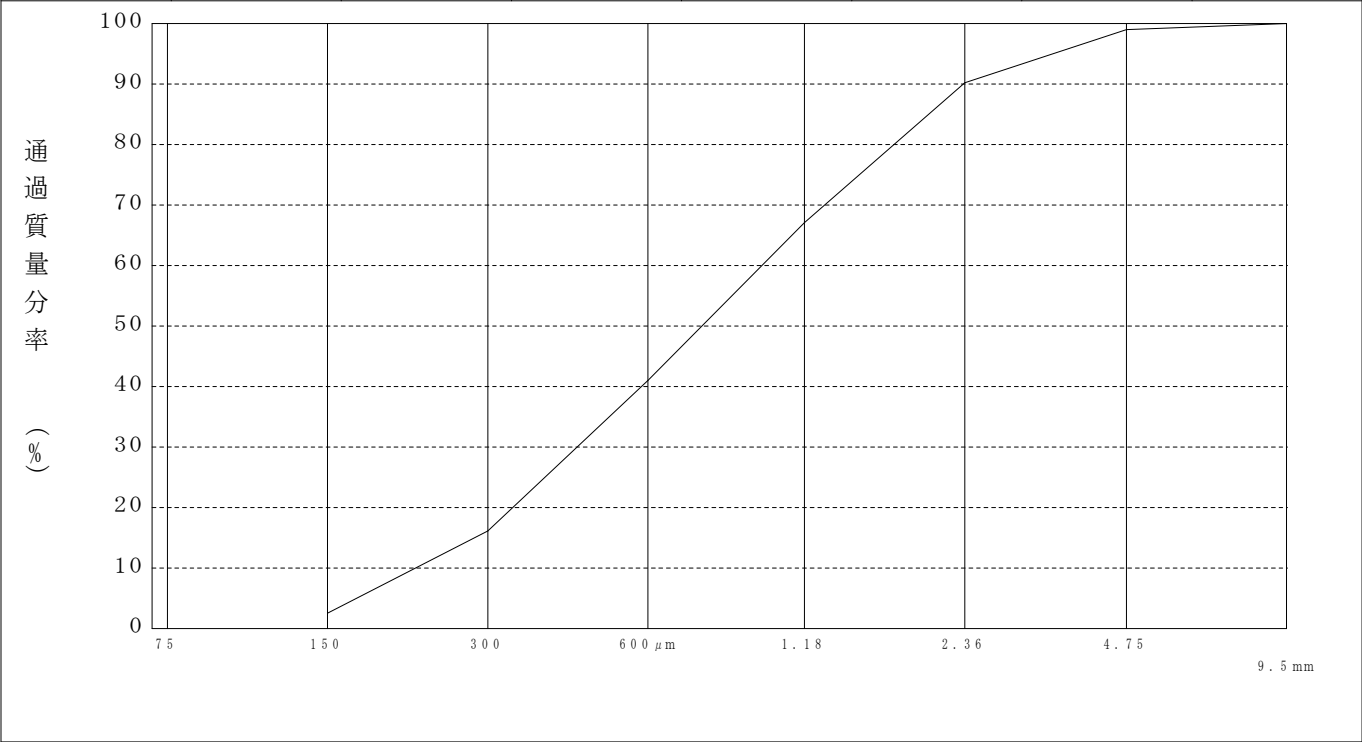
TEL (0823) 27-5500 FAX (0823) 82-8533

--	--	--	--

JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙
------------	-----------	--------

試料番号	試験年月日
調査名・目的	使用場所・目的
種類	試験者

ふるい目の呼び寸法	加積残留質量 + 容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加積残留 試料質量 (g)	残留試料質量 (g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量 分率 (%)
9.5mm			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
4.75			5.1	5.1	1.0	1.0	99.0
2.36			50.2	45.1	8.8	9.8	90.2
1.18			168.7	118.5	23.1	32.9	67.1
600μm			302.5	133.8	26.1	59.0	41.0
300			430.2	127.7	24.9	83.9	16.1
150			499.9	69.7	13.6	97.5	2.5
75							
受け皿			512.7	12.8	2.5	100.0	0.0
<粗粒率>	2.84						



--	--	--	--

JIS A 1109	細骨材の密度および吸水率試験			試験報告用紙	
試験料番号 _____ 試験年月日 2026年 4月 20日					
調査名・目的 品質管理 使用場所・目的 _____					
種類 類 おろし砂 試験者 竹本 則夫					
試験時の水温 _____℃					
測定番号	1	2	3	4	
ピクノメータ番号					
① (ピクノメータ+試料) 質量 (g)	675.5	674.2			
② ピクノメータ質量 (g)	175.5	174.2			
③ 試料質量 (g) ①-②	500.0	500.0			
④ (ピクノメータ+試料+水) 質量 (g)	982.2	980.9			
⑤ (ピクノメータ+水) 質量 (g)	675.5	674.2			
⑥ 表乾密度 (g/cm³) $\frac{③}{⑤+③-④}$	2.59	2.59			
平均値	2.59				
⑦ 吸水率測定用試料の表乾質量 (g)	500.0	500.0			
⑧ 吸水率測定用試料の絶乾質量 (g)	492.1	492.2			
⑨ 含水量 (g) ⑦-⑧	7.9	7.8			
⑩ 吸水率 (%) $\frac{⑨}{⑧} \times 100$	1.61	1.58			
平均値	1.60				
⑪ 絶乾密度 (g/cm³) $⑥ \times \frac{⑧}{⑦}$	2.55	2.55			
備考平均値	2.55				

--	--	--	--

J I S A 1 1 0 4	骨材の単位容積質量試験		試験報告用紙
試料番号 _____ 試験年月日 2 0 2 6 年 4 月 2 1 日			
調査名・目的 品質管理		使用場所・目的 _____	
種類 おろし砂		試験者 竹本 則夫	
材料の詰め方 棒突き法			
測定番号	1	2	
① 容器の容積 (1)	2 . 0 2 0	2 . 0 2 0	
② 試料と容器の質量 (kg)	4 . 9 2 4	4 . 9 3 1	
③ 容器質量 (kg)	1 . 5 4 8	1 . 5 4 8	
④ 試料質量 ②－③ (kg)	3 . 3 7 6	3 . 3 8 3	
⑤ <u>容器中の試料の質量</u> 容器の容積	1 . 6 7 1	1 . 6 7 5	
⑥ 含水量測定のための 試料の乾燥前の質量 (g)	-----	-----	
⑦ 含水量測定のための 試料の乾燥後の質量 (g)	-----	-----	
⑤または ⑧ 単位容積質量 $⑤ \times \frac{⑦}{⑥}$	1 . 6 7	1 . 6 8	
⑨ 平均値	1 . 6 8		
⑩ 誤差	- 0 . 0 1	± 0 . 0 0	
⑪ 許容偏差 (平均値× 0 . 5%)	0 . 0 1		
考 察 ※試料は絶乾状態のものを使用した。			

--	--	--	--

J I S A 1 1 0 3	骨材の微粒分量試験			試験報告用紙	
試料番号		試験年月日 2026年 4月 18日			
調査名・目的 品質管理		使用場所・目的			
種類 おろし砂		試験者 竹本 則夫			
骨材の最大寸法		乾燥試料質量			
mm		g			
試験番号	式	1	2	3	
① 水洗い前の試験質量		512.6	526.1		
② 水洗い後の試料質量		509.8	523.5		
③ 流出した試料質量	③ = ① - ②	2.8	2.6		
④ 75 μmふるいを通す量の百分率	③ / ① × 100	0.5	0.5		
平均値	0.5				
⑤ 洗い水から得られる残留物の乾燥質量					
⑥ 検算	⑤ / ① × 100				
平均値					